

『インダストリアルIoTの活用に関する調査研究』

調査研究の目的

中小企業の生産性向上を図るため、生産ライン等におけるIoT等のデジタルツールの利活用に関するシーズ・ニーズの調査研究を行い、生産現場への導入課題やその解決手段を明らかにする。

調査研究の内容

研究会を中心に以下を実施することで、産学官の連携を進め、具体的な研究テーマを提案する。

- 県内製造業における、デジタルツール（AI、IoT、ロボット）活用ニーズ調査
- デジタルツールの技術動向調査、県内製造業への導入に対する課題抽出

関連する企業（業種）、大学（研究分野）

- ・企業（製造業全般、ソフトウェアベンダー）
- ・大学（AI、画像処理、情報通信、ロボットなど）

調査研究の結果、提案したい研究テーマ（例）

- ・生産現場における「見える化」システムの開発
- ・製造業におけるIoT、ロボットの導入・活用に関する研究



実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・生産ツール（工具、金型等）の最適保守、故障予測
- ・製造ラインの遠隔監視システム、最適化ラインの再構築

研究会名：《インダストリアルIoT研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 研究開発センター 星野（電話：025-247-1320）